

船舶事故等調査報告書

平成25年2月28日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2012横第124号
事故等種類	衝突（岸壁）
発生日時	平成24年6月20日 01時30分ごろ
発生場所	千葉県千葉市寒川内港出洲 <sup>でず</sup> ふ頭2号物揚場岸壁 千葉県市原市所在の千葉港五井防波堤灯台から真方位042.9° 6,490m付近 (概位 北緯35°35.8′ 東経140°06.9′)
事故等調査の経過	平成24年8月6日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報	
船種船名、総トン数	引船 みずほ、179トン
船舶番号、船舶所有者等	140075、株式会社ダイトコーポレーション
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）
死傷者等	なし
損傷	左舷船尾防舷材に凹損、同防舷材付近の外板及び防撓材に曲損
事故等の経過	本船は、船長ほか4人が乗り組み、平成24年6月19日17時40分ごろ、台風4号に備えて両舷の錨を投下し、それぞれ錨鎖5節を伸出した後、寒川内港出洲ふ頭2号物揚場の岸壁に船尾を着け、船尾より取った係船索を岸壁のビットに巻き締めて警戒態勢をとっていた。 本船は、翌20日00時30分ごろから風が強まり、船位を維持することが困難になったので、主機関を使用して船位を維持していたが、01時16分ごろ本船の右舷側で警戒態勢をとっていた引船が出航したことにより、右舷正横寄りから風を直接受けるようになり、圧流されて01時30分ごろ左舷船尾防舷材が同岸壁に衝突した。
気象・海象	気象：天気 雨、風向 南西、風力 8 海象：潮汐 上げ潮の中央期 台風4号は、6月20日00時00分ごろ群馬県高崎市付近にあって70km/hの速さで北東に進み、19日20時25分ごろ東海域北部に海上暴風警報が発表されていた。
分析	
乗組員等の関与	あり
船体・機関等の関与	なし
気象・海象の関与	あり
判明した事項の解析	本船は、寒川内港出洲ふ頭2号物揚場の岸壁に台風4号に備えて船尾着けしていた際、本船の右舷側に係留していた引船が出航し、右舷

	<p>正横寄りから風を直接受けたことから、圧流されて岸壁に衝突したものと考えられる。</p>
<p><b>原因</b></p>	<p>本事故は、夜間、本船が、寒川内港出洲ふ頭2号物揚場の岸壁に台風4号に備えて船尾着けしていた際、本船の右舷側に係留していた引船が出航し、右舷正横寄りから風を直接受けたため、圧流されて岸壁に衝突したことにより発生したものと考えられる。</p>
<p><b>参考</b></p>	<p>今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 台風に遭遇するような場合は、風力、風向、底質、周囲の離隔距離等を考慮して係留地を選択すること。</li> </ul>